

北見工業大学 国際交流センター ニュースレター

日本語版
第110巻
2016年4月/5月

〈目次〉

- 留学生歓迎会
- 海外留学説明会
- 新入学留学生オリエンテーション
- 語学研修説明会
- Cアワー
- 今後の予定

留学生歓迎会 4月22日（金）

今年もインターナショナル C アワーの場において、新入学留学生の歓迎会が開催された。会では、自己紹介やゲーム等を通じて交流を深めた。この日は、留学生や市民の方々総勢130名が参加し、盛大に開催された。

会の冒頭、国際交流センター長より歓迎の挨拶があり、続いて国際交流サークル「OFIC」の大石さんより、「様々な行事などを通して交流を深めることでお互いに充実した学生生活にしましょう。」と挨拶があった。

その後“アイスブレイク”として、ハイタッチゲームを行い、その後、留学生の自己紹介が行われた。緊張しながらも覚えての日本語で一生懸命話したり、既に流暢な日本語で趣味や特技を説明する等、一人ひとりの個性が存分に発揮された自己紹介だった。

続いて「名刺交換&ビンゴゲーム」を行い、名刺を交換しながら楽しそうに歓談する姿が見受けられた。交換した名刺の裏に書いてある番号を集めていくビンゴゲームでは景品が当たる

こともあり、会場は更に盛り上がっていった。

最後はフセインさん指導による「ココナッツダンス」を全員で踊り、最高潮に盛り上がった会は名残惜しさが一杯のままでお開きの時間となった。

今年度も多くのCアワーに足を運んでいただき、留学生との交流を楽しんでほしいと願っている。

そして、改めて、新入学生の皆さん、北見工大へようこそ！



海外留学説明会 4月6日（水）



新入生を対象としたガイダンスにおいて、海外留学についての説明が許斐国際交流センター長より行われた。説明では、姉妹大学の数や留学のタイプ、留学の意義等について全体的な内容の他、留学の時期や費用等、詳細な点についても説明がなされた。

半年から一年の長期留学を希望する学生に対しては、3年前期までに単位を落とさず履修することが、留年しない条件であることも周知された。新入生の中から、多くの学生が海外の扉を開けて欲しいと願っている。

新入学留学生オリエンテーション

4月7日（木）・8日（金）



短期留学生（12名）及び正規留学生（12名）を対象にしたオリエンテーションが行われ、市役所での手続きや緊急時の対応の仕方、ごみの捨て方などについて説明が行われた。

留学生達は、生活に必要な重要な内容について、一つ一つ確認しながら真剣に聞いていた。その後、チューターを紹介され、今後の手続きや履修登録について相談をしていた。留学生活の一步を良い形で踏み出せたようである。



短期留学



私は、ユーソと申します。フィンランドのタンペレから来ました。フィンランドは北海道より少し寒いです。趣味は、ビデオゲームで、料理をするのも好きです。食べ物の中では、焼き肉が一番好きです。よろしくお願いします。



学部生



私は、イルファンと申します。マレーシアから来ました。北見工大に来た理由は、寒いところが好きだからです。まだ、日本についてわからないので、留学中、日本のこと、食べ物や文化などを教えていただけたらうれしいです。



学部生



私は、李志超と申します。中国の山東省から参りました。私は朗らかな性格なので、優しい気持ちで周りの人や物事に対応していきたいと思います。趣味は、読書と音楽鑑賞です。この他、ジョギングと卓球、料理も大好きです。

語学研修説明会

4月21日（木）



夏休みに実施される語学研修説明会が行われた。今年の研修先は、ドイツ、オーストラリア、アメリカの計4プログラムが実施されることになり、許斐センター長より各プログラムの詳細について説明が行われた。

説明会には、49名の学生が参加し、各自の希望先について、熱心に聞き入っていた。中には、過去に語学研修に参加した学生も含まれており、研修の様子について、紹介してくれた。

語学研修は、海外へ最初の一步を踏み出す良い機会であり、実際に異文化に触れ、多くのことを感じ取ってほしいと思う。

「留学生の大学と街の紹介」 5月26日（木）



①



②



③



④

今回のテーマは「留学生の大学と街の紹介：韓国、台湾、中国」ということで、普段あまり知る機会のない本学の協定校である出身大学と街について、短期留学生が大学ごとに発表をしてくれた。画像や動画を交えながらの施行を凝らした日本語によるプレゼンテーションで、参加者は熱心に耳を傾けていた。

学生達は各大学で力を入れている学科や研究分野を詳しく紹介したり、実験室や図書館、学生食堂、寮の説明、学生のイベントやサークル活動、大学周辺の様子、街の観光名所、名物料理など、様々な興味深い発表を行ってくれた。

この夏休みに中国文化研修へ参加をする日本人学生は、研修先である北京化工大学の発表を熱心に聞いた後、「実際に行ってみることが待ち遠しい」と話していた。

台湾の留学生は、来月の大学祭で販売するタピオカミルクティーが台湾の発祥であることと、大学祭ではぜひ買いに来て欲しいとの宣伝アピールを流暢な日本語で行っていた。

最後に発表した韓国の留学生は、音楽やダンスを交えながら会場を笑いと拍手で一杯にしていた。プレゼンテーションの後は、発表を終えた留学生と参加者との交流が活発に行われた。

【紹介大学】

- 1) 中国：北京化工大学（写真①）
- 2) 中国：東北林業大学（写真②）
- 3) 中国：東北電力大学（写真③）
- 4) 台湾：中国医薬大学（写真④）
- 5) 台湾：勤益科技大学（写真⑤）
- 6) 韓国：昌原大学校（写真⑥）
- 7) 韓国：江原大学校三陟キャンパス（写真⑦）



⑤



⑥



⑦



今後の予定（6～7月）

- 6月24日（金）野草観察会
- 25日（土）大学祭一日目（お茶会、生け花体験）
- 26日（日）大学祭二日目（お茶会、着物体験会）
- 7月14日（木）～21日（木）慶尚大学校工科大学交流研修団来学
- 15日（金）ぼんちまつり舞踊パレード

発行所：北見工業大学国際交流センター

住所：北見市公園町165

電話：(0157) 26-9370

FAX：(0157) 26-9373

E-mail：kenkyu05@desk.kitami-it.ac.jp



北見工業大学